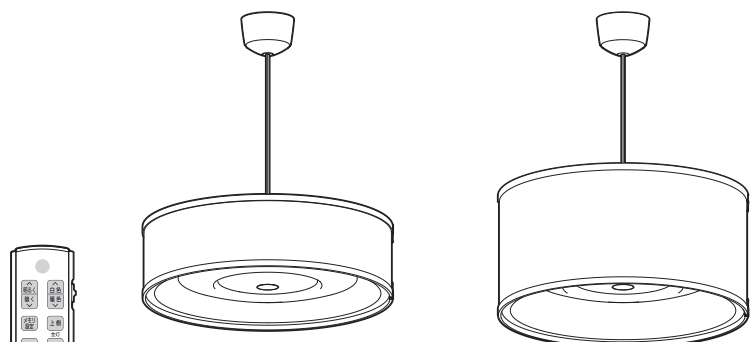




ECOHiLUX  
エコハイルクス

保管用

# LED 上下調光/調色タイプ ペンダントライト



PLM6DL/DL-ADWN/WO  
PLM8DL/DL-ADWN/WO  
PLM10DL/DL-ADWN/WO

PLM6DL/DL-FDWN/WO  
PLM10DL/DL-FDWN/WO

PLM6DL/DL-ADWN/WO  
PLM8DL/DL-ADWN/WO  
PLM10DL/DL-ADWN/WO  
PLM6DL/DL-FDWN/WO  
PLM10DL/DL-FDWN/WO

## 取扱説明書

### 取り付け可能な天井配線器具形状

| 天井からの出しが22mm<br>角型、丸型引掛シーリング・ローゼット |               |               |                 | 天井からの出しが11mm<br>埋込引掛ローゼット |                  |
|------------------------------------|---------------|---------------|-----------------|---------------------------|------------------|
|                                    |               |               |                 |                           |                  |
| 角型引掛<br>シーリング                      | 丸型引掛<br>シーリング | フル引掛<br>ローゼット | 丸型フル引掛<br>シーリング | 埋込ローゼット<br>(耳つき)          | 埋込ローゼット<br>(耳なし) |

下記への取り付けは工事店・電気店にご相談ください。

| 配線だけのもの | アウトレットボックスのもの |
|---------|---------------|
|         |               |

※電気工事士の資格が必要です。

### 保証書付

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保存してください。
- 「保証書」は、「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

## もくじ

ページ

|                   |     |
|-------------------|-----|
| 各部の名称 .....       | 2   |
| 安全上の注意 .....      | 5   |
| 取り付け .....        | 6   |
| 明かりをつける .....     | 8   |
| お手入れについて .....    | 10  |
| 仕様 .....          | 11  |
| 故障かな?と思ったら .....  | 11  |
| 保証とアフターサービス ..... | 裏表紙 |
| 保証書 .....         | 裏表紙 |

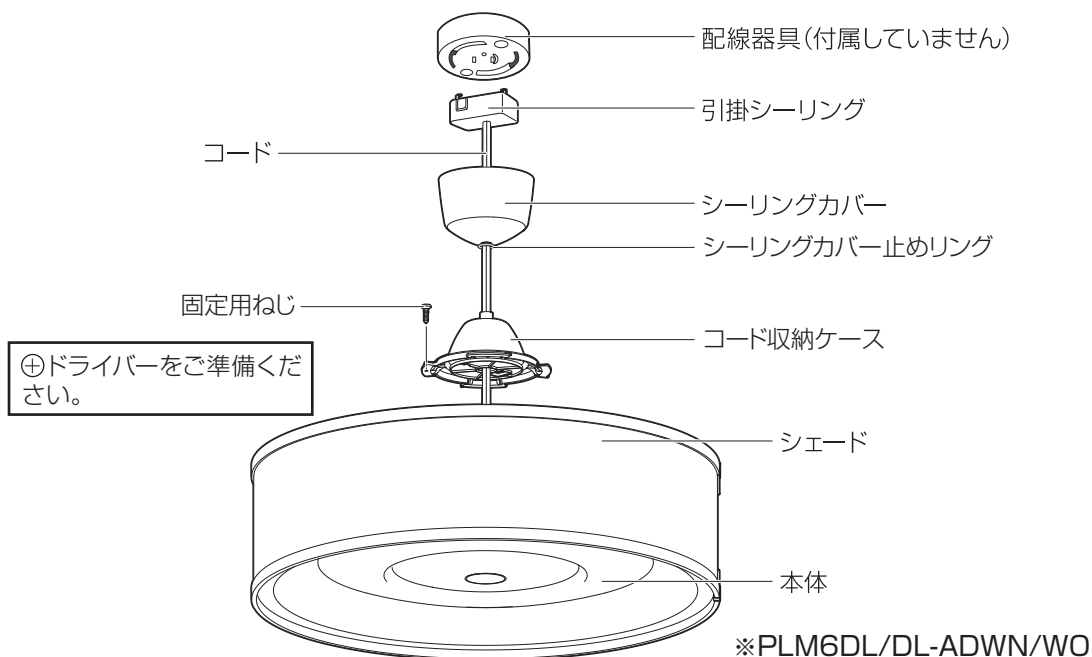
この商品は、海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

IRIS OHYAMA

# 各部の名称

- 組み立てる前に下記の部品がすべてそろっていることを確かめください。
- 表記以外の部材は梱包材です。

## ■本体



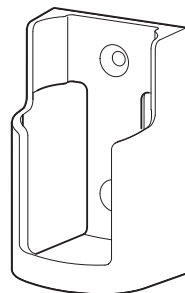
⊕ドライバーをご準備ください。

## ■付属品

- リモコン:1台  
(操作方法は8ページ参照)



- リモコンホルダー:1個



- 単3形アルカリ乾電池:2本

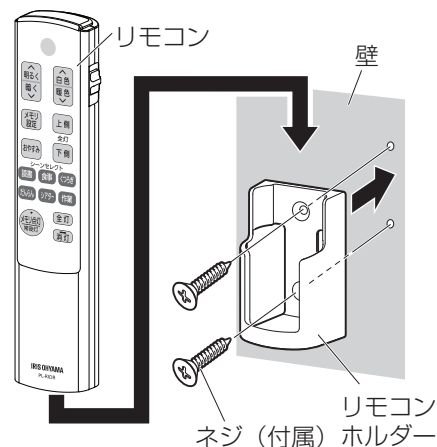


- 木ネジ:2本



## ■リモコン収納のしかた

リモコンホルダーを壁に取り付け、壁掛け収納が出来ます。  
(※収納した状態では操作しないでください。)



## ■ リモコンについて

### ■ 明るさを変える

光源の明るさを調節します。  
※調光10段階（常夜灯は2段階）  
調光範囲を超えると、「ピピッ」と音がします。

#### 調光ボタン【明るい】

明かりを1段階明るくします。  
長押しで連続調節できます。

#### 調光ボタン【暗い】

明かりを1段階暗くします。  
長押しで連続調節できます。

※常夜灯の明るさの調節  
常夜灯の状態調光ボタンを押して明るさを調節します。  
常夜灯の明るさは記憶され、次に点灯したときは、記憶された明るさで点灯します。

### ■ 明るさと色を記憶させる

#### メモリ設定ボタン

設定した明るさと色を記憶させます。  
ボタンを押すと、「ピピッ」と音がします。  
メモリ点灯ボタンを押したり、壁スイッチを切り替えたりすると再現できます。  
※常夜灯はメモリ設定はできません。

#### おやすみボタン

就寝時などに1回だけ消灯できます。

### ■ 明かりをつける

#### 全灯ボタン

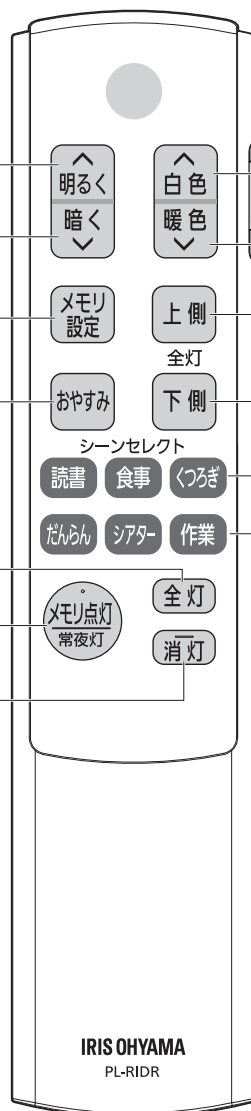
100%の明るさで点灯させます。

#### 消灯ボタン

明かりを消灯させます。

#### メモリ点灯/常夜灯ボタン

メモリに記憶させた明るさで点灯（メモリ点灯）させたり、常夜灯を点灯させたりします。  
ボタンを押すたびにメモリ点灯と常夜灯が切り替わります。  
※出荷時に記憶されている明かり（点灯状態）は全灯です。



#### 上照明・下照明切替スイッチ

調光・調色する光源を上側と下側で切り替えます。

### ■ 色を変える

光源の色を調節します。  
※調色11段階  
調色範囲を超えると、「ピピッ」と音がします。

#### 調色ボタン【白色(昼光色)】

明かりを1段階ずつ白色に近づけます。  
長押しで連続調節できます。

#### 調色ボタン【暖色(電球色)】

明かりを1段階ずつ暖色に近づけます。  
長押しで連続調節できます。

#### 上側全灯ボタン

上部光のみ全灯させます。

#### 下側全灯ボタン

下部光のみ全灯させます。

### ■ シーンを切り替える

#### シーンボタン【読書】

文字が読みやすい、昼白色相当の明かりで点灯します。

#### シーンボタン【食事】

暖かな、電球色相当の明かりで点灯します。

#### シーンボタン【くつろぎ】

明るさを抑えた、暖かな電球色相当の明かりで点灯します。

#### シーンボタン【だんらん】

再現性の良い白色で下方向を照らすことで楽しさをイメージ、ゲームなどでもできる明るさです。  
リラックスできる電球色の光りで天井を照らし、親しみやすい空間を演出します。

#### シーンボタン【シアター】

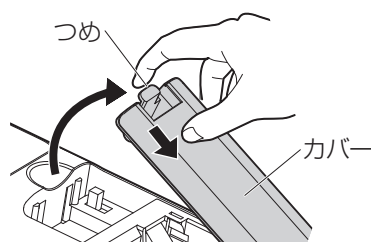
天井のみを薄っすらと照らします。  
映画鑑賞に適した間接照明のような落ち着いた空間を演出します。

#### シーンボタン【作業】

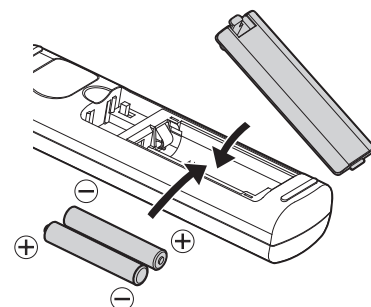
色再現性の良い白色で下方向を明るく照らし作業にも十分な明るさを確保します。  
くつろぎの光りである電球色で天井をMAXで照らし作業に集中できる空間を演出します。

## ■ 電池の入れかた

① つめを押しながら、裏面のカバーを持ち上げる



② 表示に合わせて⊕⊖を間違えないように乾電池を入れ、つめの向きを合わせてカバーを閉める



- 電池の寿命は新品のアルカリ乾電池を使用した場合、約1年です。付属の電池は動作確認用なので、上記より早く消耗する場合があります。
- 電池を交換するときは、2本とも新品の単3形アルカリ乾電池に交換してください。
- 新旧、異種の電池を混ぜて使用しないでください。
- 長時間使用しない場合は電池を取り出して保管してください。

# 各部の名称 つづき

## ■ チャンネル切り替えについて

※出荷時はチャンネル1に設定されています。

リモコンに電池が入っていること、壁スイッチがあれば、ON(入)になっていることを確認してから、変更してください。

リモコンの裏カバーを外します。

リモコンを照明器具に向けながら内側にあるスライドスイッチを動かしてチャンネルを変更してください。

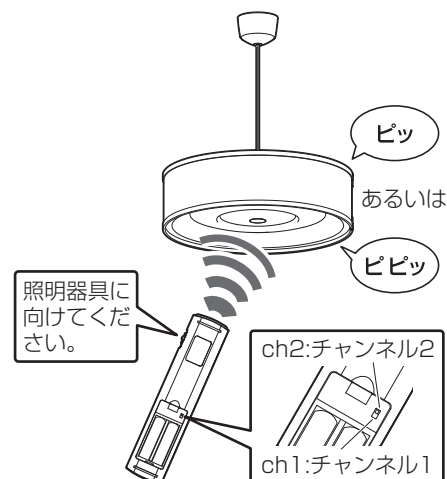
※リモコンのチャンネル切り替えに合わせて、チャンネル設定信号が本体にも送られます。

チャンネルが切り替わると、照明器具から音がします。

チャンネル1に切り替え：「ピッ」

チャンネル2に切り替え：「ピピッ」

照明器具からの音を確認したら、リモコンの裏カバーを戻してください。

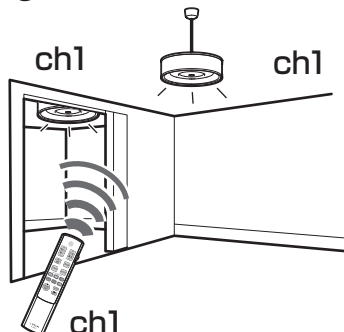


### 複数の照明器具がある場合

#### ● 1つのリモコンで操作する

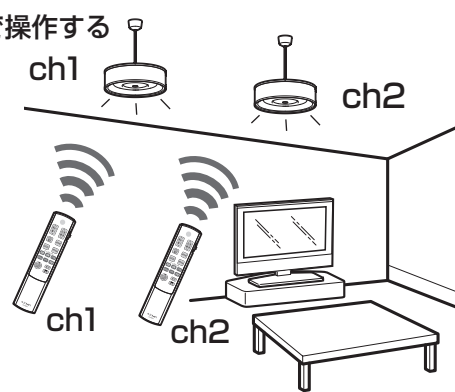
隣接する照明器具を同じチャンネルに設定します。

※ 照明器具間の距離やリモコン操作時の方向によっては同時に点灯しない場合があります。



#### ● 別々のリモコンで操作する

隣接する照明器具のチャンネルを別々に設定することでそれぞれ対応するリモコンでのみ操作できます。

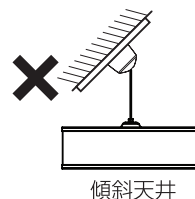
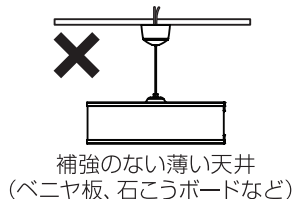
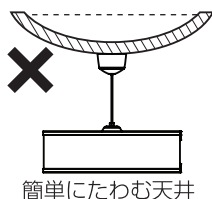


### ご注意

複数の照明器具があり、別々のリモコンで操作したい場合は、設定を変更したい照明器具だけが信号を受ける向きに向けるか、設定を変更したい照明器具に近づけるなどして設定してください。他の照明器具も、チャンネル設定信号を受けると設定が変わってしまいます。※設定変更をしない方の照明器具の壁スイッチをOFF(切)にしたり、間に扉があればその扉を閉めて、設定変更を行ってください。

#### ● 次のような場所には取り付けない

器具は天井取り付け専用です。指定以外の場所に器具を取り付けると、火災・感電・落下によるけがの原因となります。



#### ● 次のような配線器具には取り付けない

火災・感電・落下によるけがの原因となります。

配線器具の交換は、販売店・工事店にご依頼ください。(配線器具の交換は資格が必要です)



### ご使用についてのお知らせ

- ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。
- きわめて近くにあるリモコン機器(エアコンなど)の、リモコンが動作しにくくなることがあります。
- LED光源は照明内に組み込まれているため、交換できません。
- LED光源にはバツキがあるため、同じ型式の商品でも光の色や明るさが異なる場合があります。
- 周囲の温度が高い場合や、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- 防犯カメラやビデオカメラを介して照射面を見た際、カメラのモニターや録画画像に縞模様やちらつきが見える場合があります。

# 安全上の注意

安全に使用いただくために下記の事項を必ずお守りください。

※ご使用になる前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

※配線器具の交換は有資格者による電気工事が必要です。資格のない方の工事は法律で禁止されています。

※ここに示した「警告」または「注意」項目は、お使いになる方や周囲の方々への危害防止および財産の損害防止を目的としたものです。いずれも安全に関わる重要な内容ですので、必ずお守りください。

## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

## 注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

## 図記号の意味



してはいけない「禁止」



しなければならない「指示」



一般注意を促す

## 警告

|         |                                                   |          |                                                                                                              |
|---------|---------------------------------------------------|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <br>改造  | <b>器具を改造したり、部品を交換しない</b><br>器具落下・感電・火災などの原因になります。 | <br>必ず実施 | <b>器具の取り付けは確実にを行う</b><br>落下・破損・けがの原因になりますので、本書にしたがい確実に行ってください。                                               |
| <br>調光器 | <b>調光器を使用しない</b><br>破損や発煙の原因になります。<br><br><br>交換  |          | <b>異常を感じたら速やかに電源を切る</b><br>すぐに電源を切り、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。                                          |
| <br>可燃物 | <b>可燃物で覆ったり、被せたり、近づけない</b><br>火災の原因になります。         |          | <b>交流100Vで使用する</b><br>火災・感電の危険がありますので、定格電圧以外では使用しないでください。<br><br><b>清掃・取り付け・取り外し時は必ず電源を切る</b><br>感電の原因になります。 |

## 注意

|          |                                                                                                                                                   |          |                                                                                                                                                                                 |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <br>直視禁止 | <b>LED光源を直視しない</b><br>目の傷みの原因になる場合があります。                                                                                                          | <br>禁止   | <b>温度の高い場所で使用しない</b><br>火災の原因になりますので、高温の場所へは本器具を設置しないでください。                                                                                                                     |
| <br>接触禁止 | <b>点灯中・消灯直後は、器具に触れない</b><br>やけどの原因になる場合があります。                                                                                                     |          | <b>屋外や湿気の多い場所で使用しない</b><br>故障や感電の原因になりますので、屋外や湿気の多い場所では使用しないでください。                                                                                                              |
| <br>禁止   | <b>破損した器具は使用しない</b><br>落下してけがの原因になります。<br>破損した場合は修理に出してください。                                                                                      |          | <b>温度が高くなる機器を近くに置かない</b><br>器具故障の原因になります。<br>以下のような設置場所は避けてください。<br>・エアコン吹き出し口近くへの設置<br>・真下に発熱機器の設置(ストーブ・コンロ等)                                                                  |
| <br>禁止   | <b>薬品を使用しない</b><br>器具やカバーの変形、火災の原因になります。<br>殺虫剤、カビ取り剤などをかけないでください。<br><br><b>器具を水洗いしない</b><br>火災・感電の原因になります。<br>水につけたり、かけたりしないでください。<br>(10ページ参照) | <br>必ず実施 | <b>年に1回は自主点検を実施する</b><br>長期間の連続使用による発煙・発火・感電等の事故を防ぐため、定期点検を実施してください。<br>(裏表紙参照)<br>設置後8～10年経つと、自然に内部劣化が進みます。<br>※参考使用条件:周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯した場合。<br>(JIS C8105-1解説による) |

# 取り付け

## 1、天井についている配線器具(引掛シーリング)を確認する

下図のような配線器具にはすぐに取り付けできます。



**注意**

- 高所での作業になります。
- 必ず足元の安全を確保してから行ってください。

角型、丸型引掛シーリング・ローゼット



角型引掛  
シーリング



丸型引掛  
シーリング



フル引掛  
ローゼット



丸型フル引掛  
シーリング

埋込引掛ローゼット



埋込ローゼット  
(耳つき)



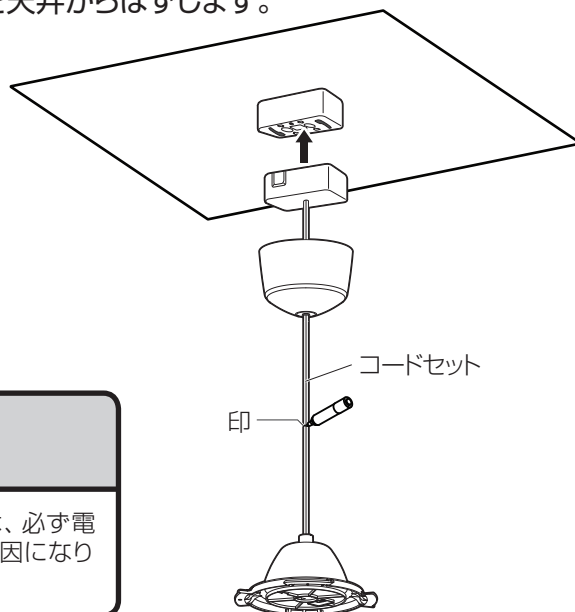
埋込ローゼット  
(耳なし)

※上図以外の配線器具、または配線器具が無い配線だけのものは取り付けができません。電気店、または工事店に依頼してください。  
※一般の方の工事は法律で禁止されています。

## 2、灯具の取り付け高さを決める

コードセットを天井に仮付けし、灯具の位置にマジックなどで印をつけます。

印をつけたら、コードセットを天井からはずします。



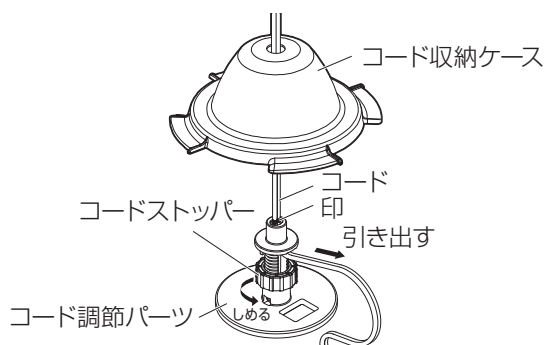
**警告**

清掃や取り付け・取り外し時は、必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

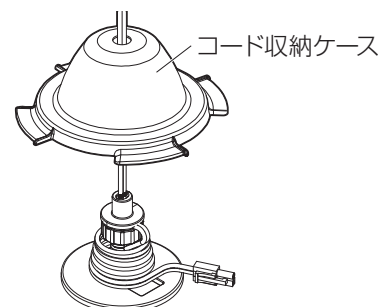
## 3、コードの長さを固定する

配線器具に取り付ける前にコードの長さを固定します。

①印までコードを引き出し、コードストッパーを反時計回りに回してコードを締め付けます。

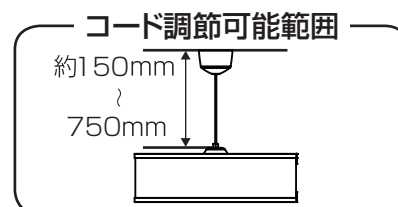


②余ったコードを巻き付けます。



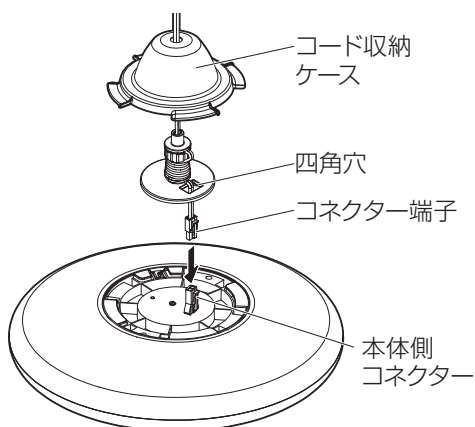
**注意**

コードを固定したら、一度コードを上引き上げ、確実に固定されていることを確認してください。

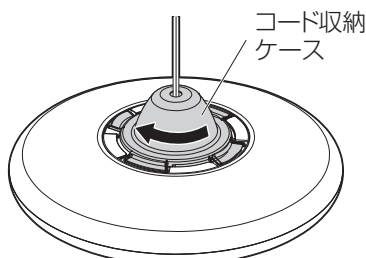


## 4、本体にコード収納ケースを取り付ける

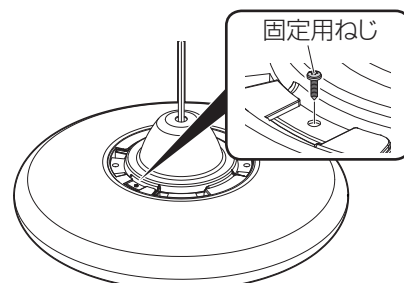
①コネクター端子をコード調節パーツの四角穴に通し、コネクターを接続する。



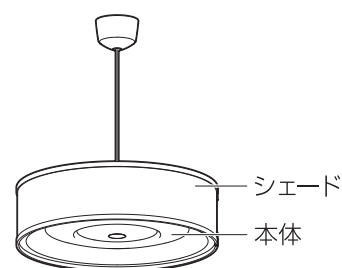
②ねじ穴を確認し、コード収納ケースを本体にセットし、矢印の方向に回転させて取り付ける。



③コード収納ケースと本体のねじ穴を合わせ、固定用ねじで止める。

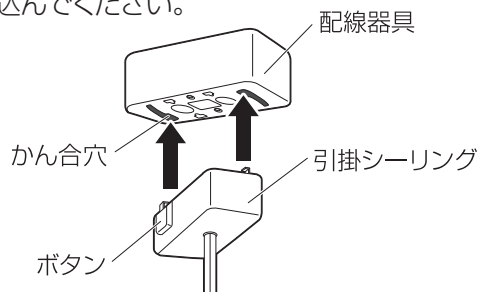


## 5、シェードを本体にかぶせる

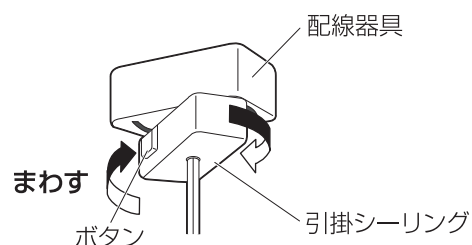


## 6、天井の配線器具に、引掛けシーリングを取り付ける

①配線器具のかん合穴に、引掛シーリングの引掛金具を差し込んでください。

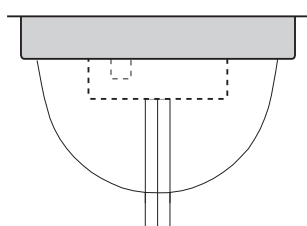


②引掛シーリングを右に回し、配線器具に取り付けます。

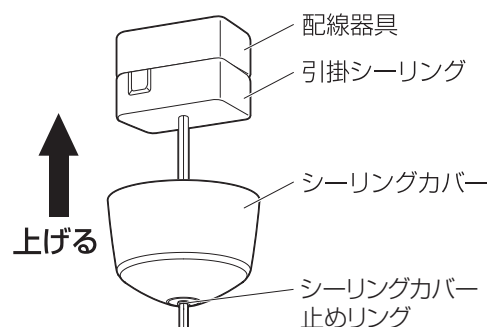
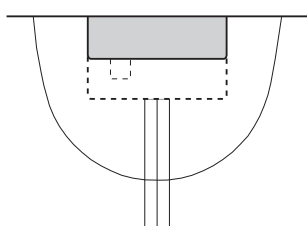


## 7、シーリングカバーを引き上げる

①シーリングカバーが配線器具よりも小さい場合

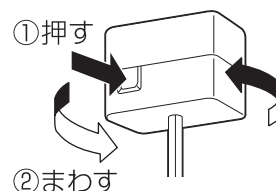


②シーリングカバーが配線器具よりも大きい場合



### 取り外しについて

- ①引掛シーリングのボタンを押しながら
- ②引掛シーリングを左に回し、取り外します。

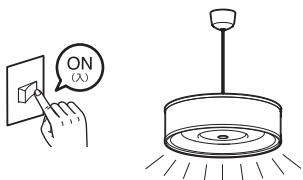


# 明かりをつける

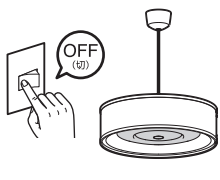
## 壁スイッチで操作する

### ●壁スイッチで明かりをつける

壁スイッチON：点灯（再現点灯）  
壁スイッチを切る前の明かりを再現します。



壁スイッチ OFF：消灯  
消灯します。



### ●壁スイッチで点灯状態を切り替える

壁スイッチをONにした状態で、短く（1秒以内）スイッチを操作することで、点灯状態を切り替えることができます。



- 壁スイッチをONにしても点灯しないときは、壁スイッチを短く（1秒以内）操作して点灯状態を切り替えるか、壁スイッチをONにしてリモコンで点灯してください。
- 1個の壁スイッチで2台以上の器具を操作することはおやめください。同時に切り替わらない場合があります。

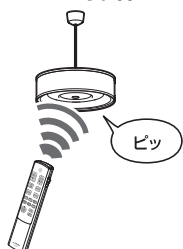
## リモコンで明かりをつける

リモコンで明かりをつける場合には、壁スイッチをONの状態にしてください。

### ①壁スイッチを「ON」にする

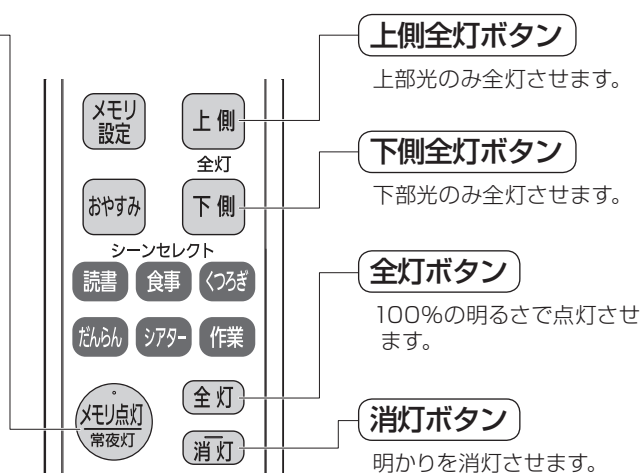
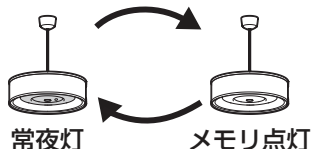


### ②リモコンを本体に向けてボタンを操作する



### メモリ点灯／常夜灯ボタン

メモリに記憶させた明るさで点灯（メモリ点灯）させたり、常夜灯を点灯させたりします。  
ボタンを押すたびにメモリ点灯と常夜灯が切り替わります。  
※出荷時に記憶されている明かり（点灯状態）は全灯です。



## 明るさと色を変える

上照明と下照明を調光・調色できます。

上照明・下照明切替スイッチをあらかじめスライドさせ、調節する照明に切り替えてください。

照明器具の明るさと色が調節できます。

※調光10段階（常夜灯は2段階）、調色11段階。ボタンを押すと、「ピッ」と音がします。調光範囲をこえると、「ピピッ」と音がします。

### 調光ボタン[明るく]

明かりを1段階明るくします。  
長押しで連続調節できます。  
※消灯時に「明るく」を押すと、消灯前に調整していた光源側の色で一番暗い状態から点灯させることができます。

### 調光ボタン[暗く]

明かりを1段階暗くします。  
長押しで連続調節できます。  
※その時は最小の明るさで「ピピッ」と止まり、その後ボタンを押すと消灯します。

### 上照明・下照明切替スイッチ

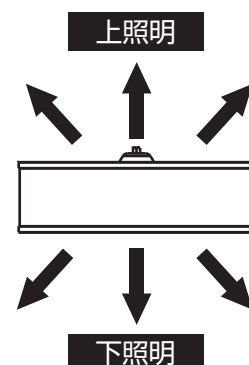
調光、調色するライトを上側と下側で切り替えます。

### 調色ボタン[白色(昼光色)]

明かりを1段階白色に近づけます。  
長押しで連続調節できます。

### 調色ボタン[暖色(電球色)]

明かりを1段階暖色に近づけます。  
長押しで連続調節できます。



## ■シーンに合わせて光り方を変える

本機はあらかじめ6種類のシーンに合わせた光り方をワンタッチで設定できます。

## シーンボタン [読書]

文字が読みやすい、昼白色相当の明かりで点灯します。

## シーンボタン [食事]

暖かな、電球色相当の明かりで点灯します。

## シーンボタン [くつろぎ]

明るさを抑えた、暖かな電球色相当の明かりで点灯します。

## シーンボタン [シアター]

天井のみを薄っすらと照らします。  
映画鑑賞に適した間接照明のような落ち着いた  
空間を演出します。

## シーンボタン [作業]

色再現性の良い白色で下方方向を明るく照らし作業にも十分な明るさを確保します。  
くつろぎの光りである電球色で天井をMAXで照らし作業に集中できる空間を演出します。

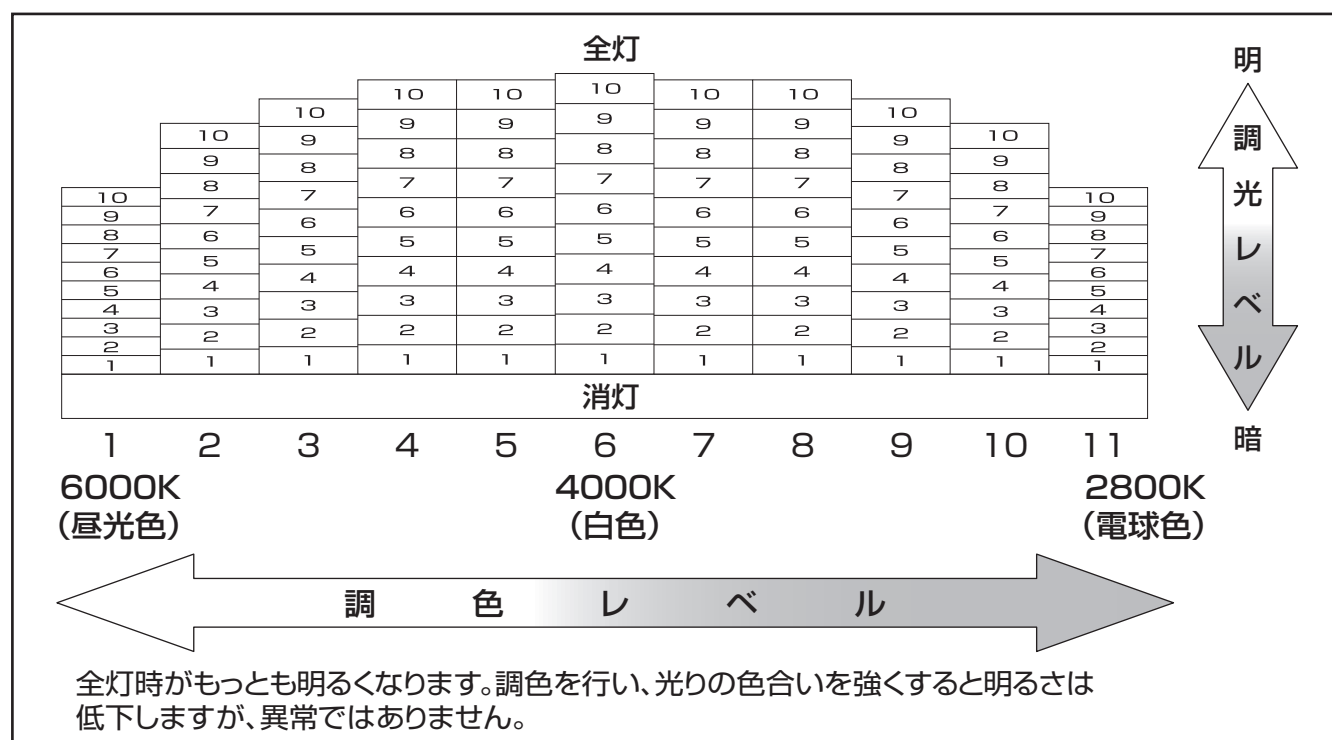
## シーンボタン [だんらん]

再現性の良い白色で下方向を照らすことで楽しさをイメージ、ゲームなどでもできる明るさです。リラックスできる電球色の光りで天井を照らし、親しみやすい空間を演出します。

## ■シーンボタンの紹介

|        |       | 設定されているシーン                                                           |                                                                 |                            |                                                                                   |                                                |                                                                               |
|--------|-------|----------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| シーンボタン |       | 【読書】                                                                 | 【食事】                                                            | 【くつろぎ】                     | 【だんらん】                                                                            | 【シアター】                                         | 【作業】                                                                          |
| 特徴     |       | 白黒のコントラストがわかりやすい昼白色で下方向を最大で照らします。圧迫感を押えるようにさわやかな昼光色の間接光で天井を明るく照らします。 | 食事おいしく見える暖色系の温白色で下方向を明るめにし、空間が広く感じるように温かみのある電球色の光りで天井を明るく照らします。 | 夕暮れの空をイメージした電球色で天井のみ照らします。 | 色再現性の良い白色で下方向を照らす事で楽しさをイメージ、ゲームなどでもできる明るさです。リラックスできる電球色の光りで天井を照らし、親しみやすい空間を演出します。 | 天井のみを薄っすらと照らします。映画鑑賞に適した間接照明のような落ち着いた空間を演出します。 | 色再現性の良い白色で下方向を明るく照らし作業にも十分な明るさを確保します。くつろぎの光である電球色で天井をMAXで照らし作業に集中出来る空間を演出します。 |
| 上照明    | 調光レベル | 10                                                                   | 10                                                              | 10                         | 5                                                                                 | 1                                              | 10                                                                            |
|        | 調色レベル | 1                                                                    | 11                                                              | 11                         | 11                                                                                | 11                                             | 11                                                                            |
| 下照明    | 調光レベル | 10                                                                   | 7                                                               | 消灯                         | 5                                                                                 | 消灯                                             | 9                                                                             |
|        | 調色レベル | 3                                                                    | 10                                                              | —                          | 7                                                                                 | —                                              | 6                                                                             |

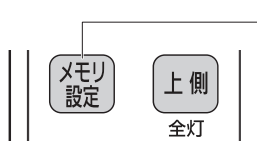
上下の明るさや色を調節することで様々なシーンに合わせたオリジナルの  
光り方を設定でき、それをメモリ設定することができます。



# 明かりをつける っづき

## ■明るさや色(光色)を記憶させる(メモリ)

調光ボタン、調色ボタンで設定した明るさや色を、メモリに記憶させることができます。



### メモリ設定ボタン

設定した明るさと色を記憶させます。ボタンを押すと、「ピピッ」と音がします。  
メモリ点灯ボタンを押したり、壁スイッチを切り替えたりすると再現できます。  
※常夜灯はメモリ設定はできません。

## ■おやすみタイマーを使う

リモコンでおやすみタイマーを設定すると、しだいに暗くなり10分または30分後に消灯します。

### おやすみタイマーの設定方法 【♪音で設定状態がわかります】

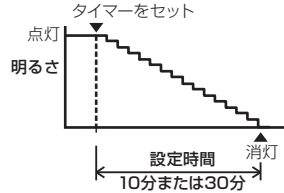


- 1回押す→「ピッ」 →タイマー10分
  - 2回押す→「ピピッ」 →タイマー30分
  - 3回押す→「ピーッ」 →タイマー解除
- ※操作は、最初の「ピッ」音が鳴ってから5秒以内に行ってください。

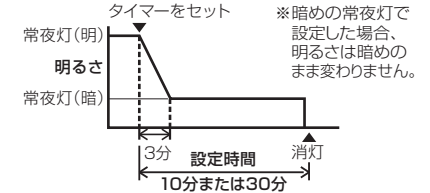
### おやすみタイマーの解除方法

- 設定と同様に、続けて3回、おやすみボタンを押してください。
- おやすみボタン以外のボタンを押しても、おやすみタイマーは解除されません。

### 〈点灯状態からのおやすみタイマー動作イメージ〉



### 〈常夜灯でのおやすみタイマー動作イメージ〉



### ご注意

- 壁スイッチをOFFにしたり、停電したりすると、おやすみタイマーは解除されます。
- おやすみタイマーで消灯した場合、再点灯させるには、リモコンで点灯させるか、壁スイッチを短く(1秒以内)操作して点灯状態を切り替えて点灯させてください。

## お手入れについて

※照明器具が汚れていると暗くなります。明るく安全に使用していただくため、定期的に清掃することをすすめします。



### 注意

- 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。
- 消灯直後は照明器具が高温になっています。確実に冷えたことを確認してから清掃をしてください。
- 照明器具に水をかけたり、水の中につけたりして洗うことは絶対におやめください。火災、感電の原因になります。

### 次のものは使用しない



## ■照明器具

1

水で薄めた中性洗剤に、柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取る

2

汚れ落ちを確認後、洗剤分を拭き取る  
水に浸して固く絞った布で完全に拭き取ってください。

3

仕上げに、乾いた柔らかい布で、水分を完全に拭き取る



# 仕様

| 品番                           | 消費電力(器具)   | 器具光束                   | 定格電圧   | 定格周波数   | 待機電力                                       | サイズ※1           | 質量     | 設計寿命                                                                          |
|------------------------------|------------|------------------------|--------|---------|--------------------------------------------|-----------------|--------|-------------------------------------------------------------------------------|
| PLM6DL/DL-ADWN/WO<br>(6畳用)   | 全灯時:38.8W  | 3880lm<br>(最大点灯時)      | AC100V | 50/60Hz | 0.5W<br><div>壁スイッチで消灯すると待機電力はかかりません。</div> | 約<br>φ403×135mm | 約1.9kg | 40,000時間<br>LEDが点灯しなくなるか、光束が70%に低下するまでのいずれか短い時間を推定したものです。製品の寿命を保証するものではありません。 |
|                              | 最小点灯時:5.0W |                        |        |         |                                            |                 |        |                                                                               |
| PLM8DL/DL-ADWN/WO<br>(8畳用)   | 全灯時:44.2W  | ADWN:4300lm<br>(最大点灯時) |        |         |                                            |                 |        |                                                                               |
|                              | 最小点灯時:5.0W | ADWO:4420lm<br>(最大点灯時) |        |         |                                            |                 |        |                                                                               |
| PLM10DL/DL-ADWN/WO<br>(10畳用) | 全灯時:50.5W  | 5050lm<br>(最大点灯時)      |        |         |                                            |                 |        |                                                                               |
|                              | 最小点灯時:5.0W |                        |        |         |                                            |                 |        |                                                                               |
| PLM6DL/DL-FDWN/WO<br>(6畳用)   | 全灯時:38.8W  | FDWN:3700lm<br>(最大点灯時) |        |         |                                            |                 |        |                                                                               |
|                              | 最小点灯時:5.0W | FDWO:3880lm<br>(最大点灯時) |        |         |                                            |                 |        |                                                                               |
| PLM10DL/DL-FDWN/WO<br>(10畳用) | 全灯時:50.5W  | FDWN:4750lm<br>(最大点灯時) |        |         |                                            |                 |        |                                                                               |
|                              | 最小点灯時:5.0W | FDWO:5050lm<br>(最大点灯時) |        |         |                                            |                 |        |                                                                               |

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。※1:シェードと本体を組み合わせた大きさ

## 故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

| 状 態              | 考えられる原因                                                                                                                            | 処 置                                                                                                                  |
|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| リモコンで照明器具が操作できない | <ul style="list-style-type: none"> <li>リモコンの電池が正しく入っていない。</li> <li>リモコンの電池が消耗している。</li> </ul>                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>電池を正しく入れてください。</li> <li>新しい電池に交換してください。</li> </ul>                            |
| 照明器具が点灯しない       | <ul style="list-style-type: none"> <li>壁スイッチがOFFになっている。</li> </ul>                                                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>壁スイッチをONにしてください。</li> </ul>                                                   |
| 調色すると暗く感じる       | <ul style="list-style-type: none"> <li>光の色合いによって、最大の明るさは異なります。全灯時を100%とすると、電球色、昼光色へ最も調色した時は最大値が約60%の明るさとなりますが故障ではありません。</li> </ul> |                                                                                                                      |
| 壁スイッチをONしても点灯しない | <ul style="list-style-type: none"> <li>本体が「消灯」状態になっている。</li> </ul>                                                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>リモコンで点灯させるか、壁スイッチを短く(1秒以内)切り替えることにより点灯してください。(8、9ページ参照)</li> </ul>            |
| 操作していないのに点灯する    | <ul style="list-style-type: none"> <li>短い停電などにより、「壁スイッチで点灯状態を切り替える」機能が働き、点灯状態が切り替わることがあります。</li> </ul>                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>ご使用にならない時は、壁スイッチをOFFにしてください。</li> </ul>                                       |
| 操作していないのに明るさが変わる |                                                                                                                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>壁スイッチを短く(1秒以内)操作して点灯状態を切り替えるか、壁スイッチをONにしてリモコンで切り替えてください。(8、9ページ参照)</li> </ul> |

それでも解決できないときは…… お買い上げの販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。



**警告**

ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

# ペンダントライト

PLM6DL/DL-ADWN/WO PLM8DL/DL-ADWN/WO PLM10DL/DL-ADWN/WO  
PLM6DL/DL-FDWN/WO PLM10DL/DL-FDWN/WO

## 保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

|            |         |         |                      |           |
|------------|---------|---------|----------------------|-----------|
| お買い上げ日 ※   |         | 年 月 日   | 保証期間<br>お買い上げ日より:5年間 | ただし消耗品は除く |
| お 客 様      | ご芳名     |         |                      |           |
|            | ご住所 〒   |         |                      |           |
|            |         | 電話( ) - |                      |           |
| ※<br>販 売 店 | 住所・店名   |         |                      |           |
|            | 電話( ) - |         |                      |           |

販売店様へ：※印欄は必ず記入してお渡してください。

## 保証とアフターサービス

必ずお読みください。

### 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。  
保証書がありませんと、無料修理保証期間内でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

### 保証期間

保証期間は、お買い上げ日より5年間です。  
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。  
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

### 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

### 補修性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。  
補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

### 長期で使用する場合は商品の自主点検をおすすめします。

- スイッチを入れても、ときどき点灯しないことがある。
- 本体や配線部品を動かすと点滅する。
- こげくさい臭いがする。
- 点灯時に漏電ブレーカーが動作することがある。
- 器具取付部などに変形、ガタツキ、ゆるみなどがある。
- 器具カバーや本体に破損がある。



#### ご使用を中止してください

故障や事故の防止のため電源を切り、必ず販売店や電気工事業者に点検をご依頼ください。  
左記以外の不具合がある場合も、販売店やアイリスコールにお問い合わせください。

## 保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居やご贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
  - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
  - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
  - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
  - ④ 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷
  - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器備品などとの接触による故障及び損傷
  - ⑥ 本書の提示がない場合
  - ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

## アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号 ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは

**アイリスコール** 通話料無料

**0120-311-564**

修理に関するお問い合わせは

**修理専用コール** 通話料無料

**0800-170-7070**

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00 (年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは

通話料無料

**0800-888-2600**

Web からのお問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support/>

メールフォームにご記入のうえ送信してください

614806

170818-RKK-QIU-01  
P170818-RKK-QIU-01